



災害ボランティア



ボランティアの人はどうなことをしてくれるのか？

ボランティアをする人はおもに、災害をうけた場合、どうを運んでくれたり、家の掃除をしてくれたりするのだ！！他にも募金活動とか手話をしてくれる人もいるのだ。

おもに、救援物資で喜ばれるのは、筆記用具、食料、靴、体操服、うわばき、服とかなのだ！！

みんなも送るときはこういうのをあげようね！！

ボランティアちゃんの豆知識～！なのだ。

「災害にあったときに、ボランティアの人におかげられた人は、たくさんいたのだ！ボランティアをしようと思った人もたくさんいたのだ。とにかく、ボランティアはやったら喜ばれる、すごい仕事なのだ！」

みんなわかったかな？



喜んでもらえるボランティアベスト3！！

- ①あとかたづけてくれる
- ②おにぎりなどをもってきてくれる
- ③ごみを回収してくれる



ぬいわくぬボランティアベスト3

待機中



阪神淡路大震災に学ぶ！

簡単にできる救急法の紹介

1. 鎮骨骨折

- ①骨折している腕のひじ側に布の頂点がくる
- ②反対側の肩にいったん置く
- ③他方の端を患部側の腋下から通して背中にまわし、端を肩の上で結ぶ
- ④頂点はとめ結びにする
- ⑤ふれないように、腕をハサウエーブルで固定する



2. ねんざ

- ①患部を動かさないよう、安静にしておく。そのためには、ややきつめに固定する
- 内出血を抑えるためにもよい
- ②患部を水、氷などで冷やす
- ③関節が全く動かず、痛み、腫れがひどいときは、必ず医師のもとへ運ぶ

今から9年前の1995年1月17日。兵庫県に巨大地震が発生したのを、皆さん知っていますか？「阪神大震災」によって変わり果てた神戸市の様子は新聞やテレビで毎日放送されました。

震災後、神戸はどうかわったのでしょうか？「災害に強いまちづくり」に取り組んでいる私たち大津小学校6年生が修学旅行で神戸市長田区を訪ねました。避難所ではボランティアの人たちが温かい食べ物をつくり人々を励ました。

私たちも長田区の人と一緒に炊き出しボランティアの体験をしました。精道小については、ここを押してね。

